

「創立40周年記念行事」

秋も一段と深まり、朝夕の寒さが身にしみて日だまりの恋しい季節となりました。寒暖の差を心配しつつも児童生徒と教職員はみんな元気に創立40周年の行事に取り組みました。

11月11日には創立40周年記念公開研究発表会を開催しました。平成27年度から取り組んでいます「児童生徒の自立と豊かな生活を目指して～専門性の向上、教育課程の検討、キャリア教育の実践の3つの視点から～」の実践研究について3か年のまとめを発表しました。また、西九州大学教授の古川勝也先生に「新学習指導要領の方向性を踏まえた授業づくり」について御講演いただきました。



当日は約30人の皆様が御来校され、3年間積み上げて参りました実践を見たり、聴いたり、参加したりして貴重な御意見や御助言をいただきました。午前中は、地域の皆様にも授業を公開し、町の区長様や生徒がお世話になっている福祉送迎サービスの職員さん等に、児童生徒が一所懸命に学んでいる姿を見てもらうこともできました。これからも多くの方々に、本校について理解を深めていただけたらと思っております。

11月26日には創立40周年記念式典を開催しました。昭和53年4月に肢体不自由養護学校として小学部21人でスタートした本校が、このように40年という歳月を重ねてこられたのは、これまで在学した児童生徒のがんばり、歴代校長先生をはじめ教職員の熱意、保護者の御協力、はまゆう療育園の御支援、地域の皆様の温かい見守りのお蔭だと思っております。

式典の中で児童生徒の皆さんに「先輩達が毎日の学校生活を大切に過ごし、この学校をすばらしい学校に作り上げてきました。皆さんは、皆さんのことを大切に思う、たくさんの人達の思いや願いをしっかりと感じて、『青い空 光る海 輝く瞳のなかまたち』を合言葉にこれからも一人一人の豊かな生活を実現するために頑張ってください。そして、みんなと力を合わせてもっともっとうすばらしい学校にしていって欲しいと思っています。」と話しました。



時は巡り人は変わっても、児童生徒たちが今、そして将来にわたり安心して心豊かな生活を送ることができるよう、そして、地域の皆様から信頼される学校であるよう、継承されてきた力に一層の磨きをかけて未来に向かってつないでまいりたいと思います。

平成29年11月28日